

愛知県内全域にインフルエンザ警報が発令されています！ ～手洗いなどの感染予防策を徹底しましょう！～

2025年第46週（11月10日(月)～11月16日(日)）の愛知県内の感染症発生動向調査において、県内の定点医療機関当たりのインフルエンザ患者報告数（※1）は「39.56」であり、警報の指標とされている「30」を上回っているため、県内全域に「インフルエンザ警報」が発令されています。

豊橋市では、第46週は「18.89」でしたが、前週の「7.22」からの急激な流行拡大がみられます。予防と早めの治療に心がけ、感染と重症化を防ぎましょう。

※1 定点医療機関当たりのインフルエンザ患者数

= 定点医療機関からの1週間のインフルエンザ患者数の合計 ÷ 定点医療機関数

● インフルエンザ患者報告数の推移

定点医療 機関数	第44週	第45週	第46週
	(10/27～11/2)	(11/3～11/9)	(11/10～11/16)
豊橋市	9	5.11	7.22
愛知県	163	11.50	19.60
全国	約3,800	14.90	21.82

▶ 愛知県平均で定点医療機関当たりの患者報告数が「10」を上回るとインフルエンザ注意報が、「30」を上回るとインフルエンザ警報が県内全域に発令されます。

【予防について】



● 漫画を活用した啓発について

多くの人に感染予防策の基本について周知し、感染予防をしていただくため、漫画による啓発を行います。豊橋駅東西自由連絡通路のデジタルサイネージなどで放映する予定です。

インフルエンザの流行は、12月から2月にかけてピークを迎えることが多く、特に年末年始では多くの人が同時に医療機関を受診するため、外来診療が非常に混雑します。今年の年末年始も9連休となり、診療可能な医療機関も限られます。年末年始の楽しい時期に健康に過ごすために、みんなで感染予防策を心がけましょう！

インフルエンザは、気管支炎や肺炎、小児では中耳炎、熱性けいれんや脳症などを併発して、重症化することもあるため、高齢者や小児は特に注意が必要です。
インフルエンザの症状が出た場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

問合先 健康部 保健医療企画課 専門員 原田（電話 0532-39-9104）

